栃木県総合教育センターだより

学びの杜通信



第13号 平成27年6月2日発行



地域と歩む学校!今、地域があつい!「育てます

5月8日(金)、12日(火)に校長研修、22日(金)に新任地域連携教員研修を実施しました。二つの研修に共通していたテーマは「地域との連携を生かした学校経営」です。

校長研修では、北海道教育大学教職大学院釧路校の廣瀬隆人教授から、地域の意識、学校と地域が連携していくための秘訣などについて、事例を交えた講話をいただきました。



- 受講者の感想

- 〇日頃から地域住民との対話を心がけ、地域に迷惑をかけることを恐れず、感謝しながら大胆な学校経 営をしていきたいと思いました。(小学校)
- ○学校課題解決に向けて地域の教育力を生かしていきたいと思いました。(中学校)
- ○何でも教員がやらなくていい、学校は地域に迷惑をかけていい、学校は付け入る隙を与えるなど様々 な点で教員や学校の意識改革が必要であると感じました。(高等学校)
- 〇地域に認められる学校になるために、まず学校側からの多くの情報を発信し、地域に溶け込み、必要とされる学校を目指していきたいです。(特別支援学校)

新任地域連携教員研修では、「学校と地域との連携を充実させるために」と題して、学校の計画などを持ち寄って協議しました。研究協議の場は、今後も情報交換をする約束が交わされるなど、地域連携教員同士のネットワークづくりの場にもなったようです。



地域連携教員として心掛けていきたいこと

- 〇子どもをよりよく育てるという視点を忘れず、学校と地域が良好な関係を築けるよう、感謝の心と明るさをもって窓口になろうと思います。(小学校)
- 〇学校と地域が対等の立場で、お互いに相手の立場を尊重できるような気持ちでつないでいくことを心掛けていきたいと思います。(中学校)
- 〇日常的な地道な積み重ねを大切にしながら、地域連携に関する活動の実践や取組の充実を心掛けていきたいと思います。(高等学校)
- 〇情報を受信するアンテナを高くし、地域の声をつぶさに拾いたいと思います。(特別支援学校)

学校と地域の連携には、学校、地域双方からの歩み寄りが必要であり、お互いのために何ができるかを考えることが大切だと言われています。本研修を通して、学校と地域の連携が一層促進され、各学校、地域の特色を生かした取組が充実することを期待しています。

【問合せ先】研修部 (Tol. 028-665-7202)

広げます

当センターのホームページ内にある「教師のための 教材研究のひろば」では、学習指導案、ワークシート、 動画などを配信しています。この度、約50本のコンテンツを新たに掲載しましたので、御活用ください。

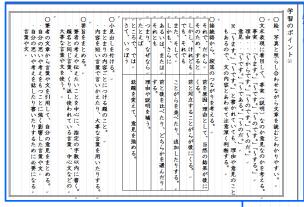


このサイトの特徴は…

- Oパスワードなし。
- ○幼・保・小・中・高・特の指導資料を提供。
- ○学習指導案(1,175本)、ワークシート、提示 資料、動画、研究報告などを配信。
- 〇加工して作り変えることができるコンテン ツを多数配信。

コンテンツの紹介

指導資料「説明文の学習の仕方」(国語・小1~6)



せつめい文の 00 0 ○ しつもんを at はなしかたを at はなしかたを at なしか 』 しつもんの文、こたえの文、かいてある ことを よみとな 学しゅうの 学しゅうの する ときの 文や れんしゅうしたりする。 だいじな よみとる。 ことばや はなしかた田 文を 文を

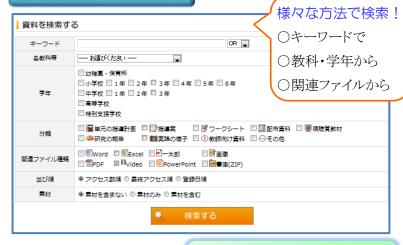
をの かしたコンシように、 コンテンツもありませい一大学年まで系統的に、学習の流れやポイ のります。と系統的やポイン

動画 前方倒立回転・前方倒立回転 跳びに挑戦しよう(保体・中)



事前に指導のポイントを確認したり、 児童生徒に視聴させたりすることが できます。

検索方法



教材づくり、授業構想の参考に、 校種を超えて御活用ください!

→Click! http://www.tochigi-edu.ed.jp/hiroba/

【問合せ先】研究調査部(匠 028-665-7204)





〇この通信に関する御意見・御感想をお待ちしています。入力・送信は **こちら** から

・センターホームページ(TOP)は、<u>こちら</u> ・学びの杜通信のバックナンバーは、<u>こちら</u>